

事務局 〒338-0012 さいたま市中央区大戸 6-8-7 北原典夫 <http://minuma-miraiisan.jp/>
TEL.FAX. 048-834-5731 e メール : minuma.farm.kitasaku@ever.ocn.ne.jp

見沼未来遺産推進委員会 代表 新井一裕

25年度・第5回 見沼未来市民講座のご案内

平成25年12月20日(金)

開場 13:30 / 講演 14:00~

会場 氷川女體神社 集会室／資料代 500円

氷川女體神社の歴史と信仰

講師：氷川女體神社 宮司 吉田律子 氏



氷川女體神社は、神社の由緒書きによれば、第10代天皇・崇神天皇の時代に出雲の神をこの地に勧請したとされており、二千数百年の歴史を有している神社です。御祭神は奇稻田姫命(くしいなだひめのみこと)です。

氷川女體神社は、中世には武将から手厚い加護が加えられており、貴重な社宝が多く「埼玉の正倉院」とも言われています。徳川時代になって4代將軍家綱による社殿造営時の棟札には「武藏国一宮」と記入されています。

また、見沼の「龍神信仰」を伝える「御船(みふね)祭」の歴史を引き継ぎ、見沼開拓後



は、「磐船(いわふね)祭」が行われてきました。明治時代以降、途絶えておりましたものを、2001年さいたま市が発足したのを機に「磐船祭」が復活されております。

今回は、見沼の歴史・文化・
信仰の中心的存在である氷川
女體神社の吉田宮司さんから
御講演をいただきます。

バス／東浦和駅前③乗り場からさいたま東営業所行
13:29／13:34 乗車時間10分
朝日坂上下車 徒歩5分
駐車場／境内に10台程度 集会室／本殿の右脇です。